



阿蘇市

Aso City



平成28年は4月の熊本地震、梅雨期の豪雨、10月の中岳の爆発的噴火など、度重なる自然の猛威に翻弄され、不安や恐怖に苦心した一年でした。阿蘇の歴史の象徴である阿蘇神社も地震によって多大な被害を受けました。国道57号・JR豊肥本線等のアクセスをはじめとして、生活再建・産業再生など完全復旧・復興には道半ばではありますが、先人たちから継承されてきた開拓の魂を再び奮い立たせ、決して諦めずこの難局を乗り越え、復興への道を切り開いていきます。

寄稿…阿蘇市観光課

自然

阿蘇くじゅう国立公園

阿蘇くじゅう国立公園は昭和9年に誕生しました。阿蘇カルデラや、その北に連なるくじゅう連山などの火山群、また雄大なだらかな草原が最大の特長です。本公園の草原では、春になると一斉に野焼きが行われ、放牧地などとして活用するために、草原が樹林へと移り変わらないように、千年以上前から続いている営みもあります。

世界農業遺産

このような美しい草原や農村景観の維持、またその草原を活用した農業、貴重な草原性動植物の保全が世界レベルであると認められ、平成25年5月には、世界農業遺産に認定されました。



阿蘇の雲海



米塚



阿蘇中岳

世界ジオパーク

阿蘇は「ユネスコ世界ジオパーク」認定を受けた火山と地球の営みを知る巨大な公園です。阿蘇ユネスコジオパークのジオサイトには、地質や地形だけでなく歴史や文化、そして人々の暮らしとの関わりを体感できるスポットが点在しています。

根子岳・高岳・中岳・杵島岳・烏帽子岳のほか、多くの火山群と外輪山を含めたエリアがそのステージ。火山の恵みである湧水や温泉、草原を守る人々の暮らしもまた、地球の遺産です。

美



中岳火口(冬)



草千里(冬)



阿蘇の草原に放牧された馬

祈 阿蘇 神社

阿蘇神社は、延喜式に記載される古社で、中世には肥後国一の宮として崇敬され、孝靈天皇9年に初代阿蘇国造の速瓶玉命により創建されたと伝えられます。阿蘇開拓の祖神、健甕龍命をはじめ12神を祀っており、末社は全国500社を超えます。平成19年に一の神殿・二の神殿・三の神殿・楼門・神幸門・還御門の計6棟が国の重要文化財に認定されました。楼門は日本3大楼門の一つに数えられています。平成28年熊本地震では、楼門が崩壊するなど重要文化財に被害が出たほか、拝殿などその他の歴史的建造物も大きな被害が発生しました。現在復旧に向けた取り組みが進められています。





おんだ祭り

上／おんだ祭り(御田植神幸式、7月)

阿蘇大明神が開拓と農耕の道をひろめた進徳をたたえ、年々の豊作を祈るもので、青々とした、阿蘇の田園の中をゆったりと進む宇奈利は、盛夏の阿蘇谷にいにしえの古式ゆかしい絵巻を見るような感激を与えてくれます。

右／火振り神事(3月)

農業神「年祢神」が姫神をめとる「御前迎え」の儀式の一環で、御神体を迎えるため、縄の先の茅束に火をつけて振り回す様子は美しく幻想的です。

火振り神事





2



4



4 ASO田園空間博物館

ASO田園空間博物館は～阿蘇の魅力が発見できる「屋根のない博物館」～をコンセプトに地域全体を屋根のない大きな博物館に見立てて、地域住民が選んだおすすめスポットを展示物とし、地域の持つ自然、景観、歴史、文化を多くの人に伝え、体感していただき、次世代に継承していく取り組みを行っています。

隣接する道の駅阿蘇には、阿蘇市の特産品を多く取り揃えております。お立ち寄りの際は足を運んでみてください。



外国人スタッフが観光案内スタッフとして活躍



物産コーナー

5 内牧温泉

内牧温泉は、明治30年から親しまれてきた温泉郷として栄え、温泉街の道沿い約1kmに商店街が形成され、地元と密着した商店街としてなくてはならない存在です。様々な泉質が楽しめる、またその多くが源泉かけ流しという特徴があります。

然 (zen)

阿蘇市は、振興と観光のブランド「然 (zen)」を発表し、自然と向きあい共作する「人」を主役に、阿蘇の魅力を発信していきます。一人ひとりが仕事や夢に向かってチャレンジしながら、人が輝き、地域が輝き、住んでよし、訪れてよしと実感できる魅力ある地域づくりを進めています。

<http://aso-zen.com>

観

1 大観峰

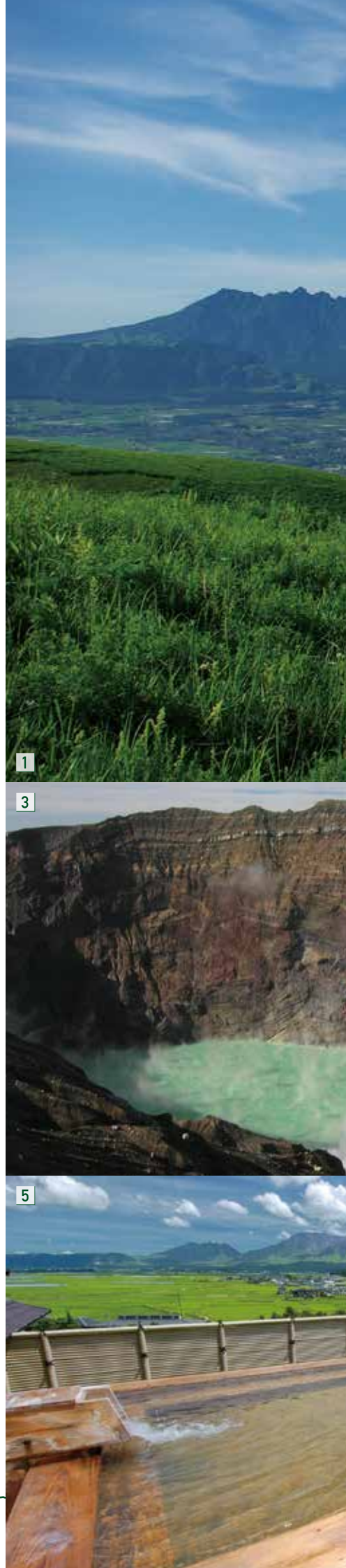
世界有数の規模であるカルデラ地形を観察することで、その大地に刻まれた噴火の記憶を実感できます。カルデラ全体が観察できる第一級のスポットです。

2 草千里ヶ浜

阿蘇を代表する風景の一つといえば「草千里ヶ浜」。草千里は約3万年前に形成された直径約1kmの中に、約400mの火口が生じた二重の火口。その特徴的な地形と、火口跡にたまった池周辺に生息する湿地性植物などを観察できます。

3 阿蘇中岳火口

現在も活動を繰り返す火山から地球の営みを間近に感じるジオサイト。火山が作り出している独特の地形や地層について理解を深められます。



サイクルツーリズム

阿蘇の雄大な自然も、街並みも美味しいものや人との出会いも、阿蘇をまるごと体験したいのならやはりサイクリングがおすすめです。自転車からでしか見られない風景を楽しめます。阿蘇市ではおすすめのコースマップも作成しました。マップを片手に自分のペースでコースを設定し、自分だけの阿蘇旅を試みませんか。レンタサイクルもあります。

1 阿蘇パノラマサイクルージング

阿蘇山頂から麓まで、マウンテンバイクで疾走するプラン。まずはレンタサイクルと共に阿蘇山の山頂へ。中岳噴火口を見学したら、草千里や米塚を眺めながら、下り坂をゆつくりと。平地に着いたら、サイクルショップのある内牧までのんびりサイクリング。

2 オフロードサイクリング

阿蘇外輪山の、普段は入ることできない観光牧場の中をマウンテンバイクで駆け抜けます。

その他アクティビティ

3 ホーストレッキング

見渡す限りの雄大な阿蘇の草原を馬に乗って眺める解放感は格別です。

4 パラグライダー

鳥のように空を舞う体験パラグライダー。さわやかな風を全身で受けながら普段は体感することのない浮遊感を体験できます。

遊



熊本銀行から

阿蘇市と

地方創生及び震災復興で 包括連携協定

熊本銀行とふくおかフィナンシャルグループ（以下、FFG）は阿蘇市と平成29年5月、地方創生と熊本地震からの復興支援を目的に包括連携協定を締結しました。

平成29年7月には、熊本・阿蘇の復興応援を目的とした『復興応援!! 熊本・阿蘇シニアオープンゴルフトーナメント』を阿蘇市内の「コスギリゾート阿蘇ハイランドゴルフコース」で開催しました。PGA（公益社団法人日本プロゴルフ協会）シニア後援競技として地元企業等で行う実行委員会が初めて開催したもので、熊本銀行とFFGは特別協賛し、プロアマ大会と本戦2日の計3日間でキャディと運営ボランティア延べ52名の行員がお手伝いをしました。本大会で集まった支援金や賞金の一部は阿蘇市と熊本県へ寄付されました。

熊本銀行及びFFGは、今後も阿蘇市の地域活性化と震災復興へ向け、全力で取り組んで参ります。

食



阿蘇では、稲作や畜産業・野菜など多様な農業が盛んに行われています。阿蘇たかな、あか牛をはじめ、米・トマト・イチゴ・アスパラガスが特産品となっています。



1. あか牛は、阿蘇カルデラの大草原の中、野草を食み、一日3～6km歩きながら育つ褐色和種。柔らかさとヘルシーさを兼ね備えたご当地牛です。 2. ボリューム満点のあか牛丼。 3. 阿蘇に来た際は定番郷土料理「たかなめし」をお楽しみ下さい。



左より、阿蘇市 佐藤義興市長、熊本銀行 竹下英頭取、秋葉真一プロ(優勝)、大塚覚アマ(ベストアマチュア)、ふくおかフィナンシャルグループ 谷正明会長、コスギ不動産 小杉康之社長、熊本県 小野泰輔副知事



左より、阿蘇市 佐藤義興市長、熊本銀行 竹下英頭取